



12月も半ばを迎え、2学期も締めくくりの時期となりました。生徒会では正副会長選挙が行われ、3年生から2年生への引継ぎが着々とすすんでいます。

後期メディアコントロール 週間について

よりよい使い方を 自分で考えていけるように

「自分なりにメディアと向き合う心構えをつくり、コントロールしようとする意識を高める」ことを目的として、11月18日～月24日に実施しました。

【メディア利用に関する保護者の皆さんの声】



便利さや楽しみも得られる反面依存しやすく、健康的な生活を脅かす恐れしさがあることを知って欲しい。

インターネットもスマホもなかった時代を知っている世代にとっては、新しいものであるがゆえに、メディア利用について慎重になったり、不安に思ったりすることで、問題を回避することもできるのではないかと思います。しかし、当たり前にある環境で育っている子どもたちは、そのハードルが低く、危機に遭遇することも多くなってしまっているのではないかと思います。

ですから、使い方、注意点、問題が起きたときの対処方法等について、子どもに任せきりというわけにはいきません。またメディア利用以外の余暇の過ごし方も子どもと一緒に考えていく必要もあるのではないかと思います。よりよいメディアの利用について、生徒、家庭、地域、学校で考えていきましょう。

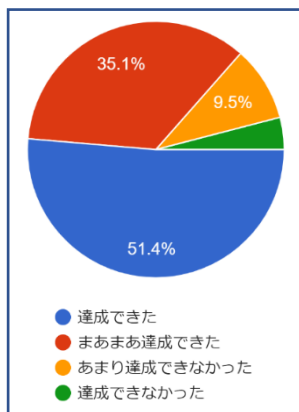
◆週間中の取り組み◆

前期における生徒の取り組みで参考となるものを紹介し、まず自分の目標を設定しました。

【生徒の目標】

- メディアの時間は平日は1時間、休日は1時間～2時間だけ
- ゲームやSNSなどの時間は1時間半にして、読書や家族との関わりを増やす
- タブレットやゲームの時間を30分にしてテスト勉強に集中し、寝る前は見ない
- 目標を立てても、失敗することがあるからもう1回自分自身と向き合ってスマホを触る時間を減らしていきたい
- 勉強するときは、自分の近くに置かない、スマホを使わないようにロックをかけるなどして、やるとしても1時間以内にする

期間中にはChromebookを利用して、前日の自分の取り組み(目標の達成)はどうだったかを入力しました。以下は最終日の入力結果です。



約85%の生徒の皆さんが目標を達成できたと回答しました。生徒の感想を掲載します。期間中のご家庭での様子はどうだったでしょうか。

- メディアを使わないとテスト勉強に集中できたのでこれからもあまり使わないで勉強に集中したい
- いつもゲームやスマホなどに使っている時間を、テスト勉強のために使えた
- 必要なときと休憩のとき以外のメディアに使っている時間を、少しでも勉強ややりたいことに使えるようにして、有意義に時間を使えるようになりたい
- 家族との交流を大切にしてスマホをいじり過ぎないようにする
- テレビを見る時間が結構長いことに気付いたので気をつけたいです
- ゲームの時間を減らすと、他のやりたいことができて良かった

本年度重点の取組

「教師が子どもと向き合う時間を確保するための日課の試行」について

自分の学びの成果をはかる場としての定期テストで、すべての生徒が学習内容を確認できるように、希望で行っていた質問タイムの時間に加えて、自分で学習内容を確認したり、教科の先生に質問したりできる時間、「自学の時間」を2学期期末テスト時に実施しました。2日間行った試験日のそれぞれ1時間目に設定しました。疑問点を解決しようと熱心に質問したり、真剣に最後の確認をしたりする姿が随所で見られました。質問タイムの時間よりも多くの生徒が質問に行き、学習内容の確認をしていました。

今後も生徒の「できるようになりたい」という思いにしっかりと向き合い応えていきたいと思っています。

質問をしている様子



1年社会



2年英語



3年数学

学習の成果

令和3年度第65回J A 共済小・中学校書道コンクールにおいて、優秀な作品を多数出品したとして、『学校賞』をいただきました。



当面の主な予定

感染警戒レベルを考慮して実施の可否を判断いたします。実施する場合には、感染防止対策を励行いたします。

変更する際は改めてご連絡いたします。

- 1月6日(木) 3学期始業式
- 1月7日(金) 3年第5回総合テスト
- 1月14日(金) Chromebook持ち帰りの試行
- 1月21日(金) 中学校説明会
- 1月24日(月) 授業参観週間
 - 25日(火) 2年学年学級PTA
 - 27日(木) 3年学年学級PTA
 - 28日(金) 1年学年学級PTA
- 2月9日(水) 第3回PTA常任・代議員会
- 2月10日(木) 3学期期末テスト3年第6回総合テスト

学校ホームページ

<http://www.school.umic.jp/ueda1/>

